

ダブルバスレフホーン(仮)？

A4サイズ縛りで作成したダブルバスレフの第1ダクトをホーン化(入口20mm、出口120mm)してみました。バックロードと呼ぶにはロード長が短すぎるということで「ダブルバスレフホーン(仮)」と言う安直名です。

また第2ダクトをストローの集合とすることで大沢さんが提唱しているスリットダクト効果も狙ってみました。



こちらが本題ですが、ジャンクユニットにありがちなL型形状の固定を3Dプリンターでアタッチメントを作成することで容易かつ強固にバッフルに固定しました。バッフル裏面にアタッチメントを接着する構造でバッフル自体の補強も兼ねています。ユニット毎に専用の物を作る必要がありますが3Dプリンターは少量作成に適したツールです。

使用ユニット：
ジャンク6cm 型番「FSI51A630-3300」
3Ω ウレタン逆ロールエッジ

